



# 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 パーカーコーポレーション  
 コード番号 9845 URL <http://www.parkercorp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長

(氏名) 石田 宏一郎  
 (氏名) 山崎 敏男

TEL 03-5644-0600

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	13,245	2.5	564	△28.4	592	△13.0	346	0.5
23年3月期第2四半期	12,924	18.2	787	—	681	—	344	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 313百万円 (282.8%) 23年3月期第2四半期 81百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	13.37	—
23年3月期第2四半期	13.11	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	27,483	14,093	46.1
23年3月期	26,657	13,725	46.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 12,658百万円 23年3月期 12,446百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1.50	—	2.50	4.00
24年3月期	—	2.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,600	2.2	1,200	△16.2	1,200	18.2	700	98.4	26.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	26,801,452 株	23年3月期	26,801,452 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	882,818 株	23年3月期	882,133 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	25,919,036 株	23年3月期2Q	26,299,057 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるグローバル経済は、欧州の財政危機と金融不安、米国の失業率の高止まりと個人消費の低迷等から景気減速傾向が続いております。アジア経済圏では、物価上昇等による成長ペースの鈍化が見え始めているものの底固く推移しております。

わが国の経済につきましては、東日本大震災によるサプライチェーンへの打撃と電力不足問題により厳しい状況が続いておりますが、企業の生産活動は徐々に正常化し、穏やかな回復が見られております。しかし、長引く円高や株安等の懸念材料が払拭出来ず景気の先行き不透明感は依然として深まっております。

このような経済情勢の下、当社グループにおきましては、アジア経済圏における生産拠点の整備推進として化学品及び化工品部門における中国製薬工場の稼動と共に化成品部門や産業用素材部門共々販売強化を図ってまいりました。

また国内におきましては、震災後の市場の早期回復に向けたユーザーとの連携強化に努め、特に主要自動車ユーザーの予想よりも早いペースの生産回復もあり、当初の販売計画を上回ることが出来ました。

その結果、当社グループの第2四半期の連結業績は、売上高は13,245百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は564百万円（前年同期比28.4%減）、経常利益は592百万円（前年同期比13.0%減）となり、四半期純利益は346百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

#### ・機械部門

国内における食品業界向け試験機械や設備物件の更新需要及び自動車業界関連設備の回復需要もありました。

当部門の売上高は、1,024百万円（前年同期比6.4%増）、営業損失は84百万円（前年同期の営業損失は100百万円）となりました。

#### ・化成品部門

中国をはじめとするアジア諸国における自動車生産は順調に推移しました。国内においては当初の予定より回復は早まりましたが、震災の影響により自動車製造関連部材の販売は前年同期に比べ減少し原材料価格の高騰もあり減益となりました。

当部門の売上高は、2,596百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益は280百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

#### ・化学品部門

国内では震災による工場稼働率の低下に伴い主力の工業用洗浄剤等ケミカル品の販売が減少し、かつ原材料価格の高騰による利益圧迫が避けられませんでした。また、洗浄設備の受注が売上に寄与しましたが、全体的には中国製薬工場の立ち上げコスト増もあり営業損失となりました。

当部門の売上高は、2,425百万円（前年同期比10.9%増）、営業損失は29百万円（前年同期の営業利益は10百万円）となりました。

#### ・産業用素材部門

アジア、欧州及び国内における家電用防音材の製造販売は堅調に推移しました。自動車用防音材の国内販売は当初の計画より早い回復となりましたが、震災の影響を受け前年同期に比べ大きく減少しました。

当部門の売上高は、4,344百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益は330百万円（前年同期比34.7%減）となりました。

#### ・化工品部門

カーケア関連ケミカル、産業用及びファインケミカルの販売は堅調に推移し、加えて洗浄装置等の大型設備物件の受注がありました。

当部門の売上高は、1,574百万円（前年同期比12.5%増）、営業利益は25百万円（前年同期比194.4%増）となりました。

#### ・その他部門

中国及びロシアとのケミカル品貿易及び鉱物資源等の新規取引が好調に推移しました。また国内においては工業用燃料等の石油製品の販売が増加しました。

当部門の売上高は、1,280百万円（前年同期比24.2%増）、営業利益は41百万円（前年同期比312.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ825百万円増加し、27,483百万円となりました。主な要因は、上海特信汽車部件有限公司の新規連結等に伴う有形固定資産の増加(219百万円)及び売掛債権の増加(522百万円)によるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ456百万円増加し、13,389百万円となりました。主な要因は、中国における設備増強のための短期借入金の増加(311百万円)によるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ368百万円増加し、14,093百万円となりました。主な要因は、少数株主持分の増加(156百万円)によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、542百万円の減少の4,695百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益582百万円(前年同期は652百万円)、減価償却費326百万円(前年同期は331百万円)、売上債権の増減額によるキャッシュ・フローの減少508百万円(前年同期は317百万円の減少)、仕入債務の増減額によるキャッシュ・フローの増加121百万円(前年同期は139百万円の減少)、法人税等の支払額267百万円(前年同期は158百万円)等により、54百万円の支出(前年同期は378百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、中国における新規化学薬品工場や自動車用金型等の有形固定資産の取得による支出等により、642百万円の支出(前年同期は173百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減額によるキャッシュ・フローの増加309百万円(前年同期は1,161百万円の支出)、配当金の支払64百万円(前年同期は39百万円)等により、154百万円の収入(前年同期は23百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降の当社グループを取り巻く経営環境は、欧州金融不安やタイの洪水問題、円高等々、企業業績に影響を及ぼす懸念材料が多く厳しさが続くものと思われませんが、現段階では不透明感が強いいため、通期の連結業績予想につきましては、前回公表の計画(平成23年5月16日付決算短信)を据え置いております。また今後におきましても、経済環境や市場動向を注視し、業績予想の適切な開示に努めてまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,240,226	4,703,574
受取手形及び売掛金	7,212,971	7,735,211
商品及び製品	1,509,184	1,505,315
仕掛品	33,667	18,749
原材料及び貯蔵品	473,377	493,672
繰延税金資産	213,811	218,622
その他	372,890	925,057
貸倒引当金	△12,393	△12,452
流動資産合計	15,043,735	15,587,752
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,950,601	5,273,944
減価償却累計額	△2,531,983	△2,641,517
建物及び構築物(純額)	2,418,617	2,632,426
機械装置及び運搬具	3,078,869	3,101,513
減価償却累計額	△2,038,788	△2,135,087
機械装置及び運搬具(純額)	1,040,081	966,426
土地	4,172,171	4,168,502
リース資産	190,881	196,912
減価償却累計額	△87,714	△88,797
リース資産(純額)	103,167	108,115
建設仮勘定	148,622	236,147
その他	2,543,794	2,596,335
減価償却累計額	△2,174,647	△2,237,125
その他(純額)	369,147	359,210
有形固定資産合計	8,251,808	8,470,829
無形固定資産		
リース資産	52,618	39,020
その他	16,001	35,131
無形固定資産合計	68,619	74,152
投資その他の資産		
投資有価証券	2,748,589	2,775,024
長期貸付金	188,500	238,000
繰延税金資産	8,797	6,948
その他	537,925	521,895
貸倒引当金	△190,045	△191,593
投資その他の資産合計	3,293,766	3,350,275
固定資産合計	11,614,194	11,895,256
資産合計	26,657,929	27,483,008

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,772,335	3,902,895
短期借入金	4,191,894	4,503,519
1年内返済予定の長期借入金	300,000	250,000
リース債務	67,308	59,458
未払法人税等	266,038	169,223
賞与引当金	335,225	329,510
繰延税金負債	339	—
その他	646,089	849,576
流動負債合計	9,579,231	10,064,184
固定負債		
長期借入金	1,900,000	1,900,000
リース債務	94,880	94,299
繰延税金負債	161,068	128,057
退職給付引当金	907,270	932,264
役員退職慰労引当金	184,757	184,588
負ののれん	44,100	36,081
資産除去債務	13,198	13,333
その他	48,284	36,259
固定負債合計	3,353,559	3,324,884
負債合計	12,932,791	13,389,069
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,201,205	2,201,205
資本剰余金	2,277,399	2,277,399
利益剰余金	7,867,654	8,147,139
自己株式	△201,261	△201,393
株主資本合計	12,144,997	12,424,349
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	836,452	777,929
繰延ヘッジ損益	4,197	△7,343
為替換算調整勘定	△538,954	△536,329
その他の包括利益累計額合計	301,696	234,256
少数株主持分	1,278,444	1,435,333
純資産合計	13,725,138	14,093,939
負債純資産合計	26,657,929	27,483,008

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	12,924,901	13,245,070
売上原価	9,182,328	9,682,114
売上総利益	3,742,572	3,562,955
販売費及び一般管理費	2,954,747	2,998,816
営業利益	787,825	564,139
営業外収益		
受取利息	7,681	11,499
受取配当金	14,226	15,345
負ののれん償却額	8,018	8,018
持分法による投資利益	—	58,465
デリバティブ評価益	—	21,660
その他	22,826	30,585
営業外収益合計	52,752	145,574
営業外費用		
支払利息	28,932	30,620
持分法による投資損失	1,016	—
デリバティブ評価損	29,728	—
為替差損	76,161	58,280
その他	23,600	28,151
営業外費用合計	159,439	117,053
経常利益	681,138	592,660
特別利益		
固定資産売却益	1,553	2,567
特別利益合計	1,553	2,567
特別損失		
固定資産売却損	12,143	—
固定資産除却損	8,070	11,155
投資有価証券評価損	3,438	—
会員権評価損	—	1,472
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,621	—
特別損失合計	30,274	12,627
税金等調整前四半期純利益	652,417	582,599
法人税、住民税及び事業税	226,990	171,268
法人税等調整額	△506	1,491
法人税等合計	226,483	172,760
少数株主損益調整前四半期純利益	425,933	409,839
少数株主利益	81,153	63,407
四半期純利益	344,780	346,432

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	425,933	409,839
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△152,751	△43,620
繰延ヘッジ損益	12,516	△11,541
為替換算調整勘定	△153,711	△24,279
持分法適用会社に対する持分相当額	△50,035	△16,712
その他の包括利益合計	△343,981	△96,153
四半期包括利益	81,952	313,686
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,541	278,992
少数株主に係る四半期包括利益	46,411	34,694

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	652,417	582,599
減価償却費	331,319	326,546
投資有価証券評価損益(△は益)	3,438	—
負ののれん償却額	△8,018	△8,018
デリバティブ評価損益(△は益)	29,728	△21,660
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,912	△5,327
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,173	24,827
受取利息及び受取配当金	△21,907	△26,844
支払利息	28,932	30,620
持分法による投資損益(△は益)	1,016	△58,465
有形固定資産除却損	8,070	11,155
有形固定資産売却損益(△は益)	10,590	△2,567
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,621	—
売上債権の増減額(△は増加)	△317,321	△508,588
たな卸資産の増減額(△は増加)	△838	13,586
仕入債務の増減額(△は減少)	△139,958	121,530
その他	△98,022	△263,348
小計	537,153	216,046
利息及び配当金の受取額	25,419	27,580
利息の支払額	△25,912	△31,115
法人税等の支払額	△158,171	△267,050
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>378,488</b>	<b>△54,538</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	95,130	△5,942
有形固定資産の取得による支出	△233,211	△335,147
有形固定資産の売却による収入	2,667	10,024
投資有価証券の取得による支出	△33,153	△61,284
貸付けによる支出	—	△160,000
貸付金の回収による収入	6,000	500
その他	△11,396	△90,247
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△173,963</b>	<b>△642,098</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,161,553	309,796
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△42,013	△38,852
長期借入れによる収入	1,300,000	—
長期借入金の返済による支出	△50,000	△50,000
配当金の支払額	△39,486	△64,798
その他	△30,529	△1,825
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△23,582</b>	<b>154,320</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△72,507</b>	<b>△6,226</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	108,434	△548,543
現金及び現金同等物の期首残高	4,147,817	5,238,221
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	5,836
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>4,256,252</b>	<b>4,695,515</b>

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	962,810	2,729,275	2,186,027	4,616,941	1,399,247	11,894,302	1,030,598	—	12,924,901
セグメント間の 内部売上高又は振 替高	228	83,856	16,092	22,871	827	123,874	34,541	△158,416	—
計	963,039	2,813,131	2,202,119	4,639,812	1,400,074	12,018,177	1,065,139	△158,416	12,924,901
セグメント利益 (△セグメント損失)	△100,902	352,595	10,517	506,920	8,535	777,665	10,159	—	787,825

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	1,024,287	2,596,565	2,425,197	4,344,002	1,574,767	11,964,820	1,280,249	—	13,245,070
セグメント間の 内部売上高又は振 替高	1,188	75,685	38,297	27,310	144	142,626	49,333	△191,959	—
計	1,025,475	2,672,250	2,463,494	4,371,313	1,574,912	12,107,446	1,329,583	△191,959	13,245,070
セグメント利益 (△セグメント損失)	△84,576	280,039	△29,237	330,917	25,127	522,271	41,868	—	564,139

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

該当事項はありません。